

はつかいち わたなべよしつぐ
広島県廿日市市 渡辺善次氏収集文書 仮目録

広島県立文書館

令和6年(2024)3月

凡例

- 1 本目録には、広島県廿日市市 渡辺善次氏収集文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は次のとおり。

請求記号 本文書群の群番号は(200406)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 → 200406/1

表題 資料に原表題のあるものはそのまま採った。
形態 資料の形態を記した。
数量 資料の点数を記した。
備考 留意すべき点があれば適宜記した。

- 3 文書の配列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

【文書群概要】

広島県甘日市市 ^{はつかいち} ^{わたなべよしつぐ} 渡辺善次氏収集文書（請求記号 200406）

寄贈者が収集した、書簡作法書である往来物「御家 寛政用文章」。

出 所 未詳

出所地名 未詳

分量 1点（1冊）

収蔵までの経緯 寄贈者は、寄贈当時、広島県立文書館の古文書解読同好会の会員。県立文書館で、県立文書館・図書館ジョイント展示「昔のこどもと教科書—江戸・明治時代の教科書と教育制度—」（平成16年7月27日～9月25日）を観覧して、自宅にも同様の本があることを思い出し、平成16年9月14日に当館へ寄贈した。

年 代 文化4年（1807）

歴 史 寄贈者の家に伝来したものではなく、同家の者が古書店などで購入したものらしい。表紙に「田島」、扉に「田嶋氏」とあるが、寄贈者に心当りはない。表紙に「田島」、扉に「田嶋氏」とあるが、寄贈者に心当りはない。余白に鉛筆で「2,000円」と書き込みがある。

内 容 書簡作法書である往来物「御家 寛政用文章 全」（文化4年発行）

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2022.11.20 記述／西村 晃）

200406/1

御家 寛政用文章 全

文化 4.仲夏

江戸書林北島長四郎・近江屋新 堅冊・1冊
八

表紙に「田島」と墨書
